

【学習提案】

試験名：コミュニケーション検定
級：初級

■標準学習時間
46時間

■使用教材

①『コミュニケーション技法』
編著：株式会社ウイネット プレゼンテーション学研究会

発行：株式会社ウイネット

②『コミュニケーション検定 初級 公式ガイドブック&問題集』
編著：サーティファイ コミュニケーション能力認定委員会

発行：株式会社サーティファイ

■標準学習カリキュラム(『コミュニケーション技法』をメインにしながら、『公式ガイドブック&問題集』を同時並行で学習する場合)

週	時間	コミュニケーション技法		公式ガイドブック&問題集
		項目	章	
1W	1, 2	コミュニケーションしてみようⅠ・Ⅱ	序章	・Part1 Chapter1 コミュニケーションのもつ力
2W	3, 4	コミュニケーションの基本を身につけようⅠ	第一部 第1章	
3W	5, 6	コミュニケーションの基本を身につけようⅡ	第一部 第2章	-
4W	7, 8	きれいな発声・発音を身につけようⅠ・Ⅱ	第一部 第3章	・Part1 Chapter3 話す力 3-3 ことばを選び抜く
5, 6W	9~11	正しい日本語を身につけようⅠ・Ⅱ	第一部 第3章	
6, 7W	12, 13	正しい日本語を身につけようⅡ 話すときの心構えを理解しようⅠ	第一部 第4章	・Part1 Chapter3 話す力 3-1 目的を意識する
7, 8W	14, 15	話すときの心構えを理解しようⅡ・Ⅲ 効果的な話し方を身につけようⅠ	第一部 第4章 第一部 第5章	
8, 9W	16~18	効果的な話し方を身につけようⅡ 効果的な表現力を身につけようⅠ	第一部 第5章 第一部 第6章	・Part1 Chapter3 話す力 3-2 話を組み立てる 3-4 表現・伝達する
10W	19, 20	効果的な表現力を身につけようⅡ・Ⅲ	第一部 第6章	
11W	21, 22	総合演習(1分間自己紹介)	第一部 第6章	-
12W	23, 24	聞くことの重要性Ⅰ	第二部 第1章	・Part1 Chapter2 聞く力 2-1 目的に即して聴く
13W	25, 26	聞くことの重要性Ⅱ		
14W	27, 28	聞くことの重要性Ⅲ・Ⅳ		・Part1 Chapter2 聞く力 2-2 傾聴する
15, 16W	29~31	聞くことの重要性Ⅳ 各種コミュニケーション場面とポイント	第二部 第1章 第二部 第2章	同上 ・Part2 Chapter1 基礎 1-4 情報共有の重要性
16~18W	32~35	各種コミュニケーション場面とポイント	第二部 第2章	・Part2 Chapter2 応用 2-1 接客・営業 2-2 クレーム対応 2-3 会議・取材・ヒアリング 2-4 面接
18, 19W	36~38	-	-	・Part2 Chapter1 基礎 1-1 来客対応 1-2 電話対応 1-3 アポイントメント・訪問・挨拶 1-5 チーム・コミュニケーション
20W	39	-	-	模擬問題
	40	-	-	模擬問題 解説
21W	41	-	-	過去問題 1
	42	-	-	過去問題 1 解説
22W	43	-	-	過去問題 2
	44	-	-	過去問題 2 解説
23W	45	-	-	過去問題 3
	46	-	-	過去問題 3 解説